

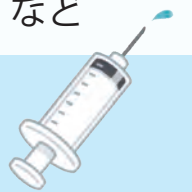
# バイオ後続品 (バイオシミラー) って何?

バイオ後続品とは、先に発売されていた**先行バイオ医薬品**の特許が切れた後に、別の会社が製造・販売するもので、**有効成分となるタンパク質のアミノ酸配列が同じであり、同じ効果が期待できるお薬**です。価格は先行品よりも安く、患者さんの自己負担を押しえられる可能性があります。

## バイオ後続品が使われる疾患は？

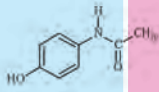


- ・がん ・クローン病 ・潰瘍性大腸炎 ・関節リウマチ
- ・加齢黄斑変性症 ・低身長 ・発熱性好中球減少症
- ・乾癬 ・糖尿病 ・腎性貧血 ・骨粗しょう症 など



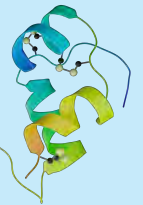
## ジェネリック医薬品とどう違うの？

**ジェネリック医薬品**  
先発医薬品と有効成分の化学構造がまったく同じ



**バイオ後続品**

先行バイオ医薬品と有効成分のアミノ酸配列が同じであり高い類似性を持つ



## 「まったく同じ」でなくても大丈夫？



**バイオ後続品**は、品質や効果、安全性など先発医薬品と同等/同質であることを、国が定めた基準に従って様々な試験により確認されています。

## バイオ後続品の役割は？

先行**バイオ医薬品**は価格が高く、患者さんの医療費自己負担額や国全体の医療費が高くなる原因の一つになります。

**バイオ後続品**は、先行バイオ医薬品よりも低価格なため、患者さんの医療費自己負担額や国民医療費の軽減につながり、さらには社会福祉の充実などに寄与することが期待されています。

